



絵画表現研究 [キーワード: 絵画、LEDアート]

教授 平木美鶴

<研究の概要>

世界最大サイズのLEDディスプレイを、最も軽く、最も消費電力を抑え、最も発色良く製作することである。大型LEDディスプレイには、これまで多くの消費電力や設置費用がかかっていた。本研究グループでは、自然や生物に見られる規則正しい六角柱の形状を発展させることで、既存手法に比べ少ないLEDの数で面発光させる技術を開発し、大型LEDディスプレイの消費電力を大幅に削減することを可能にした。これにより、簡便で低コスト、低消費電力なディスプレイ構造を実現でき、従来技術では実現が困難であった「紙」を用いてディスプレイを制作できる。ハニカム構造のユニークで堅牢なデザインや発色良く面発光する特徴を活かすことで、あらゆるシーンにおいて新しい体験や存在感を与えることが期待される。本研究における成果物は、DIYで制作可能なディスプレイ、巨大なデジタルサイネージ、店舗・ビル等の照明材、住宅用建築資材をはじめとして、多くの分野への展開が可能である。



<主要研究業績>

新しい木版画入門 共著 2000.3 株式会社誠文堂新光社

第51回日本版画協会展 1983.4 東京都立美術館 日本版画協会賞受賞 第7回浜松市立美術館版画大賞展 1996.12 浜松市立美術館 奨励賞受賞 第2回東京国際ミニプリントトリエンナーレ展 1998.10 美術館賞受賞 第9回高知国際版画トリエンナーレ展 2014.11 いの町紙の博物館 準大賞受賞

<地域(行政)、NPOや企業との連携・共同研究実績>

緩和ケアイベント、乳癌月間記念イベント、世界糖尿病デー記念イベント及び徳島市民病院クリスマスイルミネーション計画のためのLED作品の制作及び設置を受託事業として毎年実施 阿波和紙伝統産業会館からの受託研究として光る和紙の壁面装飾の開発

<地域(行政)、NPOや企業と連携・共同研究可能なテーマ>

LED作品による制作展示

低消費電力ハニカム構造の大型LEDディスプレイ(特許取得)による社会実装

専門分野 : 絵画・木版画・LEDによる光表現

E-mail: hiraki.mitsuru@tokushima-u.ac.jp

Tel: 088-656-7167

Fax 088-656-7167

詳細情報: <http://pub2.db.tokushima-u.ac.jp/ERD/person/60574/profile-ja.html>

